

周防大島町の話題



▲大島庁舎では保護司会の新山会長から藤本町長にメッセージが伝えられました

社会を明るくする運動

7月3日、「社会を明るくする運動」を広く周知するため、大島保護区保護司会と大島地区更生保護女性会が中心となり、各庁舎や柳井警察署大島幹部交番で内閣総理大臣からのメッセージを伝達しました。

社会を明るくする運動は、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生への理解を深める全国的な運動で、7月は運動の強化月間となっています。

海洋スポーツを体験

7月11日、横見のB & G海洋センター艇庫において、大島中学校の1・2年生が、カヌー体験などを行いました。

カヌー体験前には、B & G指導員による水辺の安全教室が行われ、水辺で活動するために注意することや、カヌーの漕ぎ方などの基本操作を学びました。

生徒たちは、カヌーの練習を行った後、艇庫から約1km離れた彦島の区間を往復。カヌー以外にも、服を着たまま水に浮かぶ着衣泳を学んだほか、水上バイクによるレスキューや海洋スポーツのSUPを体験しました。



▲彦島を目指してカヌーを漕ぐ大島中学校の生徒さん

ハワイアンキルト展

カウアイ島姉妹島縁組60周年を記念して、ハワイアンキルト展が7月15日から始まり、日本ハワイ移民資料館では、藤本町長とタレントでキルト作家のキャシー中島さんによるテープカットが行われました。また、グリーンステイながうらにおいて、キャシー中島さんによる講演会も行われ、ハワイアンキルトやハワイにまつわる話などがありました。

大島国際交流協会が主催し、日本ハワイ移民資料館を中心に8月31日まで行われるこのキルト展には、カウアイ島所蔵のビンテージキルトをはじめ、キャシー中島さん、周防大島町の有志の皆さん、周防大島高校の生徒さんや県内のキルト教室の皆さんの作品が展示されています。



▲日本ハワイ移民資料館のハワイアンキルトの前でポーズをとる、藤本町長㊦、キャシー中島さん㊦、木元眞琴館長㊦